

お口の状態が身体の健康に影響することを知り、お口の健康づくりに取り組もう
お口の機能を維持し、食べる・味わう・話す楽しみを増やそう

(1) それぞれの取組

| 個人・家庭 |

- 歯と口腔機能を維持することやお口の健康づくりの重要性について理解しましょう。
- 歯とお口の状態やオーラルフレイルが全身の健康に影響することを知りましょう。
- かかりつけ歯科医をもち、定期的な歯科受診や、個人に応じた指導と歯石除去や歯面清掃等を受けましょう。
- 妊娠期に歯科検診を受けましょう。
- 乳幼児期から歯磨き習慣を身につけましょう。
- 認定こども園や保育園、学校での歯科健診の結果で診療が必要になった場合は、早めに歯科医療機関を受診しましょう。
- むし歯や歯周病の予防方法を身に付け、歯磨きや義歯の手入れを実践しましょう。
- 歯磨き時には、歯間ブラシやフロス等清掃補助用具を取り入れましょう。
- 口腔機能の維持のため、介護予防教室等に参加しましょう。

| 地域・職域・関係団体 |

- 歯とお口の健康づくりの重要性の周知・啓発を進めましょう。
- 8020 運動や嚙ミング 30（カミングサンマル）に関する情報提供を進めましょう。
- 歯とお口の健康づくりについて考え、関心や理解を深める機会をつくるようにしましょう。

| 行政・教育機関 |

- かかりつけ歯科医と歯とお口の健康づくりに関する周知・啓発
- 妊娠期・乳幼児期からの歯科予防の推進
- 高齢者の口腔機能の維持・向上
- 歯やお口の健康をチェックできる機会の提供

(2) 行政・教育機関の取組

取組	取組の内容	担当課	年 齢 層		
			次世代期	青壮年期	高齢期
(1) かかりつけ歯科医と歯とお口の健康づくりに関する周知・啓発	年齢層に応じてさまざまな場や機会等を活用し、歯とお口の健康づくりの重要性や歯周病予防に関する周知・啓発を進めます。	健幸づくり推進課	○	○	○
	かかりつけ歯科医の普及を推進します。	健幸づくり推進課 子育て支援課 高年福祉課	○	○	○
	歯科医師等と連携し、健康教室等を通じ、歯科保健の普及・啓発に取り組み、口腔衛生の意識向上を図ります。	健幸づくり推進課	○	○	○
(2) 妊娠期・乳幼児期からの歯科予防の推進	妊娠期から保護者に向けて母子の歯やお口の健康づくりに関する情報の普及・啓発を進めます。	子育て支援課		○	
	こどものむし歯予防の知識や歯を磨く技術の向上を図るとともに、かむことの大切さに関する情報提供を進めます。	子育て支援課	○	○	
	認定こども園や保育園、学校で、歯科衛生士等による歯科指導を進めます。	こども園課 学校教育課	○		
(3) 高齢者の口腔機能の維持・向上	介護予防の取組や広報等での周知や出前講座等を通じて、歯及び口腔の機能維持・向上を図るとともに、ケアマネジャーや高齢者相談センター等の専門職への周知を行います。	高年福祉課			○
	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組を通じて、高齢者の口腔機能の向上を図ります。	高年福祉課 健幸づくり推進課 市民課			○
	オーラルフレイル予防に関する知識の普及・啓発を行います。	高年福祉課 健幸づくり推進課		○	○

取組	取組の内容	担当課	年 齢 層		
			次世代期	青壮年期	高齢期
(4) 歯やお口の健康をチェックできる機会の提供	乳幼児健診及び認定こども園や保育園における歯科健診を推進します。	子育て支援課 こども園課	○	○	
	学校における歯科健診を推進するとともに、学校と学校歯科医が連携し、健診結果を保護者に通知します。治療が必要な場合は受診勧奨を行い、早期治療を促します。	学校教育課	○		
	妊婦歯科検診を推進するとともに、あらゆる機会を通じて検診の重要性を周知し、受診勧奨を強化します。	子育て支援課		○	
	成人歯科検診を推進するとともに、あらゆる機会を通じて検診の重要性を周知し、歯科検診対象者や未受診者に対し個別勧奨を行う等、受診勧奨を強化します。	健幸づくり推進課	○	○	○
	歯科医師や関係機関、施設等と連携し、障害者歯科診療を推進します。	社会福祉課	○	○	○

(3) 評価指標と目標値

評価指標	対象者	現状値 2024年度 (令和6年度)	目標値 2036年度 (令和18年度)
①むし歯のない子の割合	3歳児	92.1%	95.0%以上
②一人平均むし歯の本数	12歳児	0.67本	1本以下
③歯間部清掃用器具の使用者の割合	40代	40.0%	増加
	50代	39.7%	増加
④60歳で歯が24本以上の人の割合		68.4%	80.0%以上
⑤過去1年間に歯科検診を受けた者の割合		54.8%	95%
⑥過去1年間に歯石除去・歯面清掃を受けた者の割合		52.7%	95%
⑦お茶や汁物でむせる人の割合		29.0%	減少
⑧かかりつけ歯科医がいる人の割合	3歳児	59.4%	100.0%
	20～64歳	72.0%	80.0%

【出典（現状値）】

- ①：朝来市子育て支援課で算出（令和5年度）
- ②：朝来市学校教育課で算出（令和6年度）
- ⑦：朝来市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画アンケート調査（令和5年度）
- ⑧-3歳児：朝来市乳幼児健診問診票（令和5年度乳幼児健康診査受診者）から算出